

## 令和3年度 第9回下野市教育委員会定例会議事録

日 時 令和3年12月16日(木) 午後1時30分～午後4時55分

会 場 下野市役所3階 教育委員会室

出席委員 教 育 長 石崎 雅也 職務代理者 永山 伸一  
委 員 熊田 裕子 委 員 石嶋 和夫  
委 員 佐間田 香

出席職員 教育次長 近藤 善昭  
教育総務課長 上野 和芳  
学校教育課長 田澤 孝一  
生涯学習文化課長 浅香 浩幸  
文化財課長 山口 耕一  
スポーツ振興課長 若林 毅  
教育総務課課長補佐 神田 晃  
学校教育課指導主事 水本 百合子  
教育総務課主事 慶留間 遥

公開・非公開の別 公開(一部非公開)

傍 聴 者 0 人

報道機関 0 人

議事録(概要)作成年月日 令和4年1月14日

### 議 事

- 議案第38号 令和3年度下野市教育委員会表彰被表彰者の決定について  
議案第39号 下野市就学支援委員会の判定結果について(第3回答申)

### 協議事項

- (1) 下野市教育委員と保護者との懇談会について
- (2) 教育委員会後援等の承認について

### 報告事項

- (1) 寄附の受入れについて

### そ の 他

- (1) 令和3年度卒業式及び令和4年度入学式の出席者について
- (2) 第44回グリムの里 新春書きぞめ大会について
- (3) 県市町村教育委員会連合会への要望事項について

1. 開会
2. 教育長挨拶及び報告

(石崎教育長)

11月22日から本日12月16日までの職務について報告する。

- ・11月24日、第7回市定例校長会議が開催され、「第6回カンピくんカップ市内小学校対抗キンボールスポーツ大会の開催について」「令和3年度朝食アンケートの結果について」「オンライン家庭学習用モバイルWi-Fiルーターの貸与について」等の連絡・説明があった。
- ・11月25日、令和3年第4回市議会定例会が開会された。教育委員会が関係する一般質問では「(国分寺小学校に係る)教育環境の整備について」並びに「(自転車通行帯の設置に絡み)自転車の歩道利用に関する交通マナーの指導状況について」が質問された。
- ・同日、後期第1回下都賀地区教育長部会が開催され、定期人事異動に係る協議が行われた。下都賀地区教育委員会連合会の教育委員全体研修会については、令和4年7月29日(金)午後、講師は上都賀総合病院認知症疾患医療センター長 衛藤進吉氏に決定した。
- ・11月28日、市人権教育講演会が行われ、お笑いタレントのスマイリーキクチ氏による「インターネットに潜む危険なワナ」という自身のネット中傷被害の経験を基にした講演が行われた。
- ・12月1日、県青少年健全育成功労者表彰者の表敬訪問があった。
- ・12月3日、異動懇談を行った。
- ・12月4日、南河内公民館で南河内小中学校地域・保護者説明会が行われた。南河内小中学校の特色ある教育活動、学校の施設・設備、スクールバスの運行等について、事務局より説明を行った。
- ・12月5日、市役所3階会議室で子ども伝統文化発表会が行われた。文化庁の補助事業「伝統文化親子教室」に係る取組の一環であり、茶道、生け花、お琴、和装礼法の各教室に通う小中学生が、日頃の学習の成果を発表した。
- ・同日、グリムの館で市国際交流協会主催の国際交流員ウィルペルト・メラニーさんのウェルカムパーティーに参加した。
- ・12月6日、市役所正面 市民広場で、高藤直寿選手のお出迎え式を行った。その後、母校訪問、国分寺B&G海洋センターで市民報告会が行われた。
- ・12月7日、市新型コロナウイルス感染症対策本部定例報告会議が行われた。

- ・同日、文部科学大臣から生涯スポーツ優良団体表彰を受賞した下野市野球協会の市長表敬訪問があった。
- ・12月8日、石橋高校歴史研究部の代表生徒2名が来庁した。栃木県高等学校文化連盟主催の社会部会研究発表会において、最優秀賞と優秀賞を受賞し、最優秀賞のチームは、来年8月、鎌倉市で行われる令和4年度全国郷土研究発表大会の参加推薦を受けたとのことであった。
- ・12月9日、祇園小学校新規採用教員正式採用のため訪問し、2年生の算数の授業を参観した。
- ・同日、第3回下野市就学支援委員会が開催され、審議を行った。審議後、石橋中学校長の田熊利光委員長から答申書が提出された。
- ・12月10日、第4回市議会定例会が閉会された。議案21件並びに発議1件が採択され、陳情1件が不採択となった。
- ・12月11日、第3回ちよいエコマルシェが市役所前の市民広場で開催された。
- ・12月14日、第3回南河内中学校区小中一貫教育推進協議会が開催された。6年間にわたる活動の最終回であった。
- ・12月15日、叙勲伝達式を行った。
- ・12月15日、教育委員の南河内第二中学校訪問及び出前教育委員会を行った。

以上の報告内容について、質疑等はあるか。(特になし)

### 3. 議事録署名人の選任 永山委員及び石嶋委員を指名

#### 4. 前回議事録の承認

(石崎教育長)

前回議事録について、事務局より説明を求める。

(神田教育総務課課長補佐)

令和3年度第8回教育委員会定例会の議事録について、修正箇所の説明を行う。

(石崎教育長)

議事録はこのとおり承認とする。

#### 5. 議事

(石崎教育長)

議案第38号及び第39号については、個人情報に関する案件なので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。(全委員異議なし)

それでは、議案第38号及び第39号については、非公開として進める。

まず、議案第38号 令和3年度下野市教育委員会表彰被表彰者の決定について、説明を求める。

以下、非公開

- (石崎教育長) 議案第38号を決定してよろしいか。(全委員承認)  
議案第38号は原案どおり決定する。  
続いて、議案第39号 下野市就学支援委員会の判定結果について(第3回答申)、説明を求める。

以下、非公開

- (石崎教育長) 議案第39号を決定してよろしいか。(全委員承認)  
議案第39号は原案どおり決定する。  
ここで非公開を解く。  
続いて、協議事項に移る。

## 6. 協議事項

- (石崎教育長) (1) 下野市教育委員と保護者との懇談会について、説明を求める。
- (上野教育総務課長) 前年度は新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、中止とした。今回の開催について、現在、報道等で感染拡大が表面化している状況である。そちらも踏まえ、開催の有無から協議いただきたい。
- (石崎教育長) 下野市教育委員と保護者との懇談会について、まず懇談会の実施についてどうか。
- (熊田委員) 市のPTAのほうは、開催を希望しているのか。
- (上野教育総務課長) 今回の開催は、市のほうが話を持ちかけるような形である。
- (近藤教育次長) 昨年、PTAのほうから新型コロナウイルス感染症について心配する声もあり、学校と協議をして中止にした経緯がある。
- (永山委員) 市P連のほうにも確認するのはどうか。今日私たちは、希望されるならどうするか決めておけばよい。
- (上野教育総務課長) 市P連のほうに確認をする。
- (石崎教育長) 市P連のほうで了承された場合、どう行うか。
- (永山委員) 感染状況を注視しながらということによいと思う。
- (石崎教育長) もし感染状況によって中止とする場合、いつを基準とするか。
- (熊田委員) PTAによっては予算の話や次の総会の話をしているところもあるかもしれない。
- (永山委員) ではなるべく後のほうに決めておいて、2月当初の感染状況によってはその段階で告知するのが良いのではないか。2月初旬ごろの通知であれば間に合う。
- (上野教育総務課長) 2月17日を第一希望、2月16日を第二希望で、市P連のほうに確認をする。
- (石崎教育長) 懇談内容について伺う。
- (熊田委員) コロナ禍における学校教育の工夫でいかがか。または、GIGA

- スクール構想について。いろいろな不安や展望があると思うので。
- (永山委員) 学校支援ボランティアの取組についての報告をいただければと思う。
- (石崎教育長) 3件を市P連に選んでもらうことでよろしいか。(全委員了承)  
次に、(2)教育委員会後援等の承認について、事務局の説明を求める。
- (上野教育総務課長) 後援等申請3件のうち、新規案件が2件あることから、今回、協議事項とした。「下野市教育委員会後援等承認一覧」に基づき、説明を行う。
- (石崎教育長) まず、先に、No.1の後援、及びNo.3の共催について質疑はないか。
- (石嶋委員) No.3は、今まで後援はしていたが、共催は初めてなのか。
- (若林スポーツ振興課長) 今まで県庁から栃木市総合運動公園陸上競技場の往復で行っていたが、昨年度はコロナで中止となり、今年度も出来ないだろうということで、新たにカンセキスタジアム内でトラック周回することに決まった。今回は特別大会と名称が変わったので、「新規」が付いた。
- (石崎教育長) No.1の後援、及びNo.3の共催については承認とする。続いてNo.2の後援について、意見を伺う。
- (熊田委員) 問題があるとすれば、この後有料の教室に誘導されるのかということだが、本日資料も付けてもらい、また自分で調べたところ、大丈夫と思う。
- (石嶋委員) 下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付に関する取扱要綱第3条の承認の基準に、配布された資料を見る限り、反するものはないと思うので、無料でこういう形でやるのであればよろしいのではないかと思う。
- (永山委員) この資料だけだとそうだが、実は内閣府のNPOのポータルサイトは、NPO法人のすべてが載っているから信頼性があるということではない。NPOはNPO法人を設立するときに、設立後、毎年事業報告と役員報告と会計報告は出さなければいけない。それは内閣府のポータルサイトに載る。したがって内閣府のポータルサイトに載っていれば安心というものではない。それと収支計算書を見ると、結構お金は動いているが、貸借対照表はみんなゼロということで、NPO法人には1円も残していない。貸借対照表はみんなゼロというのはかえって不思議な感じ。役員報酬もゼロ。ゼロばかりで懸念がある。心配なのはそちらである。だからといって断る理由ではない。あと前回も申したが、情報収集の手段にしないことと釘を刺しておく必要がある。
- (石崎教育長) この案件については、条件付き承認ということでよろしいか。  
(全委員承認)  
続いて、報告事項に移る。

## 7. 報告事項

- (石崎教育長) (1) 寄附の受入れについて、事務局の説明を求める。
- (上野教育総務課長) 小山農業協同組合から、石橋地区、国分寺地区の小中学校8校に対して、下野市産のコシヒカリ 300 キログラムの寄贈があった旨の報告を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

## 8. その他

- (石崎教育長) (1) 令和3年度卒業式及び令和4年度入学式の出席者について、説明を求める。
- (上野教育総務課長) 「令和3年度卒業式及び令和4年度入学式の出席予定表」に基づき、市長、副市長と教育委員会の出席者について説明を行う。
- (熊田委員) 今回も中学校の出席は基本1名か。今まで2名で行っていた。コロナ以降1名となった。
- (近藤教育次長) 今年度の卒業式は去年同様、コロナ対策ということで、1名でお願いしたい。
- (熊田委員) 入学式もか。
- (近藤教育次長) 入学式も1名である。なお、南河内小中学校については、開校式に教育委員全員に出席していただきたい。入学式は教育長のみとなる。
- (石崎教育長) (2) 第44回グリムの里 新春書きぞめ大会について、説明を求める。
- (浅香生涯学習文化課長) チラシに基づき、説明を行う。新型コロナウイルス感染症対策のため、席書の形式、表彰式、展覧会は行わず、通常のコククールと同じように、1月6日まで作品を募集し、1月24日から31日までの土日を除いた日、市役所のロビーで受賞作品を展示する予定。
- (石崎教育長) (3) 県市町村教育委員会連合会への要望事項について、説明を求める。
- (上野教育総務課長) 前回の教育委員会の永山委員からの報告で、県市町村教育委員会連合会総会の中で各団体から出された要望事項を持ち帰り、それぞれの教育委員会で協議をした上で県に回答するので、今回意見を伺う。
- (石崎教育長) 各要望書について、気付きの点、意見等伺う。
- (永山委員) 資料の1ページから10ページまでは、昨年度の要望書に対する県教育長からの回答が記されている。すべてが認められているわけではないので、引き続き継続で要望していくことになる。それに加え、県義務教育振興協議会、「とちぎ教育の日」実行委員会及び県教職員協議会から上がってきた要望について、これも加えたほうがいいのではという部分があればそれを加え、教育委員会の連合会の立場として県教育委員会へ要望する。ここにはないものについても、こんなことがあったら子どもたちのためになるのではとか、全体の連合会の活動として要望していくのは大事なこと

だと思う。のんでくれるかぐれないかは別として、そういったものを加えていくのもよいと思う。いろんなどころから同じ要望が出てくると全くの無力ではなくなると思うので、その分少しでも後押しできることになればいいと思う。

(佐間田委員) 以前、教育長が言っていた、パート勤務のようなことは入れられないのか。

(永山委員) 下野市の教育委員会の案として、「こういうのも加えた」と要望していくのもいいと思う。

(佐間田委員) 子どもがいるお母さん方は、学校が夏休みの時期は家に居たい、子どもが学校に行っている時期は働いても良いという人はいると思うので、学校給食センターとか、パート勤務のように入れるのなら資格が有る無しに関わらずできる人がいるのではないのか。

(石嶋委員) 一通り読んだが、あれもこれもだとお金がないで終わるので、一点突破ではないが、とりあえずこれだけはというのに絞って、いろんなどころから請願しないとパワーにならないのかなど。下野市が丁寧に行っているからかもしれないが、保護者の願いも判断に任せて、これが自分の子どものためにいいというのなら特別支援学級に入れたい、という方も多し。そうであるならば、特別支援学級の充実が必要で、やはり何といても人的な充実が最優先だと思う。そのため、「特別支援学級の学級編制基準を6人に引き下げ」というのを一点突破で集中するということがいいのではないのか。全部必要だが、特にそれに絞るという形で、市町で要望すればよいと思う。

(永山委員) 下野市の教育委員会の思いとして、まず連合会に出さなくてはならない。連合会も取り込んでくれるか分からないが、それを加えてもらいたいということではいかかがか。

(石嶋教育長) 特別支援学級の学級編制基準の引き下げ。

(永山委員) 具体的に数字を入れたほうがよい。

(熊田委員) 私も要望書を読んで、多くの要望を書きたいが絞ったほうがよいし、時事的な問題もずっと言っていかなければならないと思う。要望書を読んでほかに感じたのは、17ページの教員免許更新制度の撤廃において、撤廃まではいかないが、世間の流れも「免許更新制度はどうか」という話になっていて、研修や自己研さんは必要だが、少し大変かなと思った。

(石嶋教育長) そのほか、本来法律で産後休暇の補助教員を就けなくてはいけないのに、それさえも就けられない状況である、というような学校からの声がある。このことから事務対応の見直しが必要である。市教育長部会の会合でも、人がいないという悩みが共通事項であった。特に小さな小学校は1人いないと大きな問題である。それも付け加えていただきたい。

(永山委員) その辺の文案は事務局にまとめてもらい、連合会に提出する。

- (石崎教育長) 以上の2点でお願いします。  
ただいまの委員の皆様の意見を事務局でまとめ、まとめたものを、永山委員から栃木県市町村教育委員会連合会へ報告をお願いします。事務局からほかはないか。
- (田澤学校教育課長) 配布資料のStep By Stepは、昨日の臨時会で説明した先生方への啓発、情報発信資料の最新号で、情報モラル教育のポイントについてである。
- (若林スポーツ振興課長) 高藤直寿選手の市民報告会において、ご出席いただき、大変ありがとうございました。高藤選手もパリオリンピックを目指すということで、後援会も応援していくので、今後ともお願いしたい。
- (石崎教育長) 以上でよろしいか。(全委員了承)

次回の教育委員会は、1月14日(金)午後1時30分からの予定とする。

本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後4時45分閉会。

議事録作成者

議事録署名人

議事録署名人